

# 美術館の調べ

## リコーダーで奏でるバロック音楽の調べ

～古楽器によるいにしへの響き～

2018年 6月9日(土)  
午後2時開演(無料)  
ギャラリー 棟アトリエ

～プログラム～  
A. コレルリ「ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ  
作品5-4へ長調(リコーダー編)」  
G.Ph. テレマン「パルティータ第2番ト長調  
『小室内楽曲』」ほか



ヴィオラ・ダ・ガンバ 西村 喜子



リコーダー 水越 美鈴



チェンバロ 秋山 裕子

### ～出演者のひと言～

リコーダーのやわらかな音色とともに、古典楽器で織りなすバロック音楽をお楽しみください。

◎水越美鈴(リコーダー。大阪音楽大学卒業。在学中よりリコーダーの古楽奏法とアンサンブルを学ぶ。関西中心にソロ活動、教授活動を展開)

◎西村喜子(ヴィオラ・ダ・ガンバ。神戸女学院大学卒業。ロンドン市立ギルドホール音楽院にてヴィオラ・ダ・ガンバと古楽を学ぶ。ソリスト、通奏低音奏者として活動)

◎秋山裕子(チェンバロ。ドイツ国立デトモルト音楽大学チェンバロ科最高位卒業。大阪芸術大学、武庫川女子大学各非常勤講師)

■主 催/兵庫県立美術館アートフュージョン実行委員会  
■後 援/兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸新聞社、ラジオ関西、サンテレビジョン  
●お問い合わせ:兵庫県立美術館「芸術の館」TEL 078-262-0908